

科目名	発達障害治療学実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
発達障害領域の疾患について知識を深め、作業療法評価を行い課題を明らかにするとともに、ライフステージを考慮しながらの作業療法対応を考える。							
〔授業全体の内容の概要〕							
発達障害領域の疾患に行われる作業療法治療をPPや模擬体験で学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
発達障害児領域の作業療法が理解できる。							
回数	講義内容						
1	二分脊椎に対するOT						
2	筋ジストロフィーに対するOT						
3	知的障害に対するOT						
4	知的障害に対するOT						
5	発達障害に対するOT						
6	発達障害に対するOT						
7	脳性麻痺						
8	脳性麻痺						
9	脳性麻痺						
10	脳性麻痺児の治療の実際						
11	脳性麻痺児の治療の実際						
12	重複障害児へのOT						
13	重複障害児へのOT						
14	重複障害児へのOT						
15	被虐待児へのOT						
16	被虐待児へのOT						
17	言語療法						
18	嚥下、食事介助方法						
19	就労に向けて発達障害児の保護者・同胞への支援						
20	スヌーズレン・園芸療法						
21	音楽療法・音楽運動療法						
22	音楽療法・音楽運動療法						
23	ソーシャルスキルトレーニング						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
イラストでわかる発達障害の作業療法		上杉雅之 監修/辛島智恵子編著		医歯薬出版			
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】							
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする							